

岐阜信金、サンメッセ、シンク

サステナ経営推進協定

岐阜信用金庫とサンメッセ、同社子会社でサステナビリティ(持続可能)経営のコンサルティングなどを行う「Sinc(シンク)」(東京都)は8

日、地域のサステナビリティ推進などに関する連携協定を結んだ。企業のサステナビリティの取り組みを情報発信することで地域ブランディングの向上を図



具体的には、同金庫職員が取引先企業の脱炭素や女性の活躍推進、地域貢献といったサステナビリティの取り組みを取材し発信するウェブサイト「ぎふしん未来TALK」を7月に立ち上げる。シンクがサイトの運営を支援し、サンメッセは冊子版の発行をサポートする。中小企業の非財務情報 の広報支援などでも連携する。

岐阜市内で締結式があり、好岡政宏理事長とサンメッセの田中信康社長(シンク社長兼CEO)が協定書に署名。好岡理事長は「地域企業の価値を高め、岐阜、東海地方を盛り上げたい」、田中社長は「サステナビリティは企業が生き残っていくための一つの必要不可欠なキーワード。結果を残したい」と話した。